

別記

輿論を識るや

星雲社集

諸君は要請力の重役芳と生活を憤慨なく賄ふる所から為飯くらき採取を爲さんとする要智葉從ぬ又復孝重役芳と複り凡てものを犠牲にして献身之れ努めて居るものである然より過般未払給料の支払要求の際、重役は星糸の現狀に是重役にし責めかあらとの差違を以て來日未だ就寝及新大陸所へありてこの裏面に付々星糸の現狀の憤懣の原因は重役にあるし云は事にて社員從業員の権力が尚足らぬと遺れてゐる二とを先介へ被つて居る本社である重役共の焦急と之等の言辞に對しても諸君が更益自ら星糸の左側に盡して居る人柄らず余りにも諸君と欺瞞し侮辱して居るものの左側二と明り乍ら然るに高諸君は此異を守りてK甘んずるか、御く所く依水は嘗て星社長は「不景氣と折角し窮屈と拂迎するため雇人の終解を焼廻しなけりばならぬ」本社は遅く之を実行すると言ひて不拘正固する所以ト水が重役共は諸君の経済と自發的中止との相成り依て給料の使下りを直をしてみる。諸君の該意と恨刃を及し会社員給料を完全に支払はれず尚ほ下りせしたり諸君を採取し生産を窮迫のびん底に陥れんとしてゐる。更に確力の弱よりの報送K銀札は近々日次ニ次職員人選を重役芳の手に依りて既に某等の手に依りて既に某等の手に依りて予しその名義とへ出来てゐる。重役共は給料支払に対する態度と云ひテニ次職員の布滿行為と云ひ何れも忠實なる諸君をられて愈々以て然だに陥れんとしておられのである豈ほな々諸君は之を何と思惟するや諸君は忠實な社長及重役共の虚榮羞辱を満足せしめる左より自らの生活をしてゆくい人底に立即乞落までの牛馬なりや重役共は自動車の使用大当たり至繫著の重役たち人ど才の聲ある葛政院外國交の許可を有せんとあるの食金に依りて飢餓してゐるものであるこの無能なり重役共と忠實助かるの勇氣ありや諸君は之等の行動に取れど銀々然科派首同體の暴作為を未然に防ぎ重役共の慾求を顧慮的口述禁すを左め長夜の又ローランを掲げて然然として激起する事ある